



## 青森県立尾上総合高等学校

### 第2回学校運営協議会の様子 令和6年9月24日(火)

#### ❖通級による指導の授業参観❖

本校の通級による指導は、導入から4年。保護者・本人の希望により実施している。通級による指導は、個別に行うことから、学習支援や生活支援を行いながら、本人のキャリア発達を促す役割がある。特に卒業後の適応を目指している役割は、大切だと考えており、働く上で必要となる資質や能力（ワークキャリア）に加えて、自立して生活するために必要となる資質や能力（ライフキャリア）の発達を促す指導を卒業後までを見据え、系統的なキャリア教育として、個別の支援計画に基づき実践している。ワークキャリアの部分が課題だと考えている。  
本日は、委員の皆さまに、個別の指導の様子を参観していただいた。

#### ❖学校の状況や他県の取り組みから考える❖

本校の『就職活動応援隊』について説明。  
全日制時代に結成された協力団体。就職活動に突入する生徒の激励や就職先の斡旋等協力いただいたりしてきた経緯と現在の状況を伝える。

他県の『ETA』について紹介。  
雇用主と教員が連携する会を組織する学校事例を紹介。

就職活動応援隊の隊員は、学校や生徒の実態に応じて変化しているのか、ETAを組織することが必要なのか、どのような分野の雇用主にするのか、もっと効果的な外部団体の活用方法がないかなど、議論を重ねた。



#### ❖できることは何か❖

各委員からの意見やアドバイスにより、活用できる新たな制度や地域の団体について貴重な情報提供をいただき、具体的にできることが見えてきた熟議となった。次年度稼働していくためにこれからできることを実践し、つなぐことが必要である。

次の学校運営協議会は、令和7年1月下旬～2月上旬を予定しています。